

科目名	古典B	単位数	3	必修選択	必修
教科書	精選古典B改訂版(大修館書店)				
副教材	トータルサポート 新国語便覧(大修館書店) 基礎から学ぶ解析古典文法(桐原書店) 必携 新明説漢文(尚文出版) わかる・読める・解ける 古文単語330三訂版(いいずな書店) よむナビ古文2必修編(いいずな書店) よむナビ漢文2必修編(いいずな書店)				

### 教科・科目の内容

1年次の「国語総合」の理解を基礎として、「古典B」ではさまざまな教材による学習の中で、より高度な読解力を身につけることを目標とした学習を行う。あわせて、現代にも通じる有益な日本や中国の思想に触れ、自らの考え方や感じ方を向上させる学びの経験と、優れた言語文化を理解する中で自分の文化性を高める機会とする。

### 日常生活や将来とのつながり

- ・古典の学習を通して、現在の私たちの言葉の背景を知り、現代に至る伝統的なものとして言語を理解することができる。あわせて日本文化を歴史的に見直し、より深く理解する機会を得ることができる。
- ・古典作品に示された日本や中国の優れた思想や感じ方に触れ、それを理解して現実の生活に生かす中で、自らの考え方やものの見方をより豊かなものにすることができる。

### この授業の学習方法(予習と授業の関わり)

- ・授業担当者の指示に従って予習を行い、主体的に授業に参加する。
- ・学習した内容を復習で再確認し、理解を深める。
- ・演習教材を活用し、学力の定着を図る。

### 到達目標

古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。

### 評価の観点(評価方法)

- ①関心・意欲・態度(行動観察・ノート点検・提出物)  
古典を読む力を進んで育てるとともに、古典についての理解や関心を深めようとしている。
- ②読む能力(行動観察・定期試験)  
古典を読んで思想や感情などを的確にとらえたり、その価値を考察したりして自分の考えを深め、発展させている。
- ③知識・理解(小テスト・定期試験・提出物)  
伝統的な言語文化及び言葉の特徴や決まりなどの理解を深め、知識を身につけている。

指導学年	科目名	単位数	教科書名(出版社)	副教材名
2年	古典 B	3	精選古典 B 改訂版(大修館書店)	トータルサポート 新国語便覧(大修館書店) 基礎から学ぶ解析古典文法(桐原書店) 必携 新明説漢文(尚文出版) わかる・読める・解ける 古文単語330三訂版(いっぴな書店) よむナビ古文2必修編(いっぴな書店) よむナビ漢文2必修編(いっぴな書店)

学期	学習内容	主な学習活動(指導内容)と評価のポイント	評価の観点				
			関	話	書	読	知
一 学 期	【古文】 ・十訓抄「大江山いくのの道」 ・徒然草「家居のつきづきしく」	・比較的短く、具体的に展開のわかりやすい説話を読み、古文に親しむ。 ・随筆に触れることで、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。	○			○	○
	【漢文】 ・故事成語「画竜点睛」「塞翁馬」	・比較的短く、話が具体的に展開のわかりやすい故事・逸話を読み、漢文に親しむ。	○			○	○
	※ 中間試験		○			○	○
	【古文】 ・方丈記「ゆく河の流れ」 ・敬語の学習	・文章の内容を構成や展開に即して的確にとらえる。 ・敬語の意味を確認する。	○			○	○
	【漢文】 ・史記「鴻門の会」	・重要な句形について理解する。 ・登場人物の行動や心情を読み取り、歴史上の劇的な場面を読み味わう。 ・作者作品について理解する。	○			○	○
※ 期末試験		○			○	○	
二 学 期	【古文】 ・伊勢物語「初冠」「月やあらぬ」	・作中の和歌について修辞技巧に留意し、話の展開を理解する。	○			○	○
	【漢文】 ・史記「項王の最後」	・重要な句形について理解する。 ・物語の展開を的確にとらえ、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・故事成語について理解する。	○			○	○
	※ 中間試験		○			○	○
	【古文】 ・枕草子「中納言参りたまひて」、 「二月つごもりごろに」 ・更級日記「源氏の五十余巻」	・文章の内容を構成や展開に即して的確にとらえる。 ・宮廷サロンの雰囲気を想像し、作者と宮中・同僚女房との関わりや、その中で作者の心情を考える。 ・作者の物語に対する初々しい憧れを読み味わう。	○			○	○
	【漢文】 ・漢詩「竹里館」「江南春」「送友人」 「登高」	・音読や暗唱を通して、簡潔で凝縮された表現の美しさを味わう。	○			○	○
※ 期末試験		○			○	○	
三 学 期	【古文】 ・平家物語「宇治川の先陣」 ・源氏物語「桐壺」	・文章の内容を構成や展開に即して的確にとらえる。 ・源氏物語の概要を理解する。 ・文章の内容を構成や展開に即して的確にとらえ、登場人物の行動や心情を読み取る。	○			○	○
	【漢文】 ・孟子「不忍人之心」 ・荀子「人之性悪」	・諸子百家の人間観や思想を理解する。	○			○	○
	※ 学年末試験		○			○	○

備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の様子で、進度を調整したり、教材を入れ替えたりすることがあります。</li> <li>・古典の文法事項(句法)の確認をし、定着を図る。</li> <li>・古文単語の学習を進め、語彙の増加を図る。</li> </ul>
----	---